

最優秀の日之出らに栄誉

東三河ビジネスプランコン表彰式

豊橋で実施 入賞者たたえる

第6回「東三河ビジネスプランコンテスト」の同実行委主催の表彰式が21日、豊橋サイエンスコアで行われ、最優秀賞に選ばれた日之出(豊橋市錦町、松本百(白子社長)ら入賞者を表彰した。

表彰式の冒頭で、松浦元男審査委員長(樹研工業社長)は、「6年の歳月を経て提案されるビジネスプランの内容も豊かになってきた。今後の広がりにも期待したい」とあいさつした。

最優秀賞の日之出は、工場や店舗で使用済みユニフォームなどの繊維製

品や再生ペットボトルをリサイクル。顧客プランドのエコ製品として、マットやモップなどの企画から製造を手がけ、レンタル業者を介して提供するビジネスモデルを確立した。

大手牛丼チェーンへ既に納入済みで、今後も大手メーカーなどからも引き合いがあるなど、今後の市場開拓への期待も大きいことから最優秀賞に選ばれた。表彰状と記念品を受けた松本社長は、「今後も地域とともにがんばりたい」と抱負を語った。(加藤広寛)



最優秀賞を受ける日之出の松本社長(右)と豊橋サイエンスコアで